

其間場ノ一隅ヨリ別紙寫ノ如キ概文ヲ配布スルモノアリシモ  
聴衆ハ比較的静穩ニシテ多少ノ感動アリタルモノ、如ク午  
后九時四十五分平穩裡ニ解散セリ  
重ナル者ノ講演要旨左記ノ通  
右及申(通)報候也

友愛會本部會計主任 松岡 駒吉

諸君ハ連日ノ苦闘ヲ續ケラレシニ不拘意気頗ル軒昂  
ナルハ誠ニ愧ハシイ次第ヲアル高且最後迄結束ヲ固クマラ  
レン事ヲ望ム發言案ヲ稍勞傷問題ニ理解シテ来タカ昨  
今ハ態度カ一変シタ乍然吾々ハ發言案ノ態度ニ顧慮ス  
ルコトナク場合ニ依レハ之等ノ者ノ手ヲ経テ若松分監ニ至  
ルノ覺悟ヲナケレハナラン 云々

私ニ大電争議ニ檢束サレタカ為メニ失業シタ一員テアルカ  
今回(藤永田)ノ争議ニ官憲カ中心人物ヲ檢束シタハハ解  
印刷工組合 安藝 盛

決ヲ遷延マシムル失望ナ慮置テアルト論シ生産者テアル  
勝働者カ生産ニ興リ得ナイハ現代社會組織ノ欠陥ヲ  
アル吾々ノ終局ノ目的ハ團體交渉権ノ如キモノヲナイ真ニ自  
由ト平等ノ社會テアル 云々

大阪造船労働組合

上野清太郎

吾々ハ官憲ノ教ヘニ従ワテ進ミタルカ故ニ檢束ヲ受ケルニ至  
リタルモノナリト皮肉リ屢々檢束ヲ受ケタ裡テ或ル署ノ如  
キハ實質ニ非人道ニ慮置ナリト難シ終リニ永田三太郎ハ家  
族教師ト醜干係ヤリト人格攻撃ヲ為シ降壇ス

大阪機械労働組合

柴田 二郎

賀川豊彦氏カ経過報告ヲ為ス筈ナリシカ差因メ為メ私  
カ代ワテ報告致シマスト前掲シ會社側前野某ハ團體  
交渉権ノ覺悟ヲ為シテ下ラ此ハ單ニ其案ニ過キナイ  
ト余言シタカ為メ遂ニ賀川氏ハ交渉ヲ打切ルニ至ツタ  
ト其顛末ヲ報告シ次ニ過日來資本ハ同盟ヲ策シツ  
アルヲ以テ之ニ對抗スル為メ労働者ニ團結マナケレハナラン  
云々